

記 録 票

教育長	課長	主幹	課長補佐	係長	係員		
小西	真鍋			中川	大井	村重	浅井田
(関係課：)				報告者職名・氏名 副主任 嘉屋 祐作 嘉屋			
件名 令和元年度第2回教科用図書選定委員会 (中学校)				方法 <input checked="" type="checkbox"/> 来庁 <input type="checkbox"/> 出張 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他			
内容 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 質問 <input type="checkbox"/> (こちらから) 照会 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> その他 ()							
令和元年 7月11日 (木) 16時00分				場所 大竹市役所 1階多目的室			
出席者	総務学事課課長補佐兼教育指導係長 中川 総務学事課副主任 嘉屋			相手方	【選定委員】 吉岡 透 (玖波中学校長), 久保 忠 (学識経験者), 畠中 和樹 (学識経験者), 倉光 健司 (小方中PTA), 島田 妙 (大竹中PTA), 真鍋 和聰 (教育委員会)		
<p>1 はじめに 開会あいさつ (吉岡会長)</p> <p>2 事務局説明</p> <p>(1) 配布資料の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度使用中学校教科用図書採択地区調査研究報告書 平成28～31年度使用中学校用教科用図書一覧 令和元年度大竹市教科用図書採択地区選定委員会答申 (案) 大竹市教科用図書採択地区選定委員会答申整理表 <p>(2) 審議内容の説明</p> <p>教育委員会へ提出する答申書を作成するため、採択地区調査員から調査研究の観点に基づいた調査研究結果の報告を受け、どの教科書を推薦していくのか審議してもらいたい。令和2年度のみ使用する教科用図書が発行されなかったため、現在使用されている教科用図書から採択することとなる。この度、採択基本方針が変更されなかったため、調査員からの調査報告書に沿って、平成27年度の選定委員会の答申に加筆修正したものを答申 (案) として提示する。教科ごとに協議した上で、教育委員会に答申していただきたい。</p>							

3 教科用図書採択地区調査員（代表者）からの報告及び質疑応答
報告内容

「令和2年度使用中学校教科用図書採択地区調査研究報告書」に基づいて説明

○国語 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 東書

○書写

【委員】報告書については、長所と課題が併記されているが、答申（案）については、課題が書かれていないがそれでよいのか。

【事務局】答申（案）については、推薦理由を記載しているので、課題ではなく、長所を記載している。

【委員】了解した。

【委員】光村は資料のページが多い。学習の活用のページがあり、使いやすく、総合的な学習の時間等に活用できる教科書となっているので光村が良い。

＜答申＞ 光村

○社会【地理的分野】

【委員】東書はテーマ設定がわかりやすい。地理の事象を中核として、関連付けて勉強できる。例えば自然環境をテーマとしてわかりやすく示されていて、それを生かした産業や生活文化はどうなのかというように学習の仕方がわかりやすくまとめているので東書が良い。

【委員】社会科だけ、小学校とのつながりが報告書に記載されているがなぜか。

【調査員】社会科については、地理も歴史も含めてだが、他の教科と比べ、小学校とのつながりが大切になる。歴史を例に挙げると、小学校では詳しくというよりは話題を取り上げて学んでいき、通史で中学校で学ぶという意味では、小学校の学習を想起させながら学習していく方が、効果的に学習を行えるので、小学校とのつながりを長所として報告している。

【委員】了解した。

＜答申＞ 東書

○社会【歴史的分野】

【委員】答申（案）では2者を順位付けてあるが、現在使っている教科書の方がいいと考えれば、1者の答申でよいのではないか。

【事務局】答申（案）として示させていただいているのは、調査報告書に基づき、作成している。あくまで案であるので、本委員会において協議いただいた結果、4年間使用の実績を踏まえ、1者の推薦でも問題ない。

【委員】4年間の実績を踏まえ、問題ないのであれば、1者の推薦とした方が、答申としてよいと思う。

【委員】4年間の実績はやはり大きいので、問題ない発行者であれば、1者の推薦として答申とした方がよいと思う。

【委員】前回の採択では、実績がなかったため、複数推薦することもあると思うが、今回は実績を踏まえることができるので、今後の教科についても、1者の推薦とする。

＜答申＞ 東書

○社会【公民的分野】 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 日文

○地図 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 帝国

○数学

【委員】小学校の算数とのつながりで、前回採択時から、数学について「基礎・基本」定着状況調査等の結果から、中学校に入学してからの伸び率等把握しているか。伸びているのなら良いが、悪い方向なら、次回以降の採択等でも考えていけないといけないのではないか。啓林館を使用している大竹市と他の教科書を使用している他市の状況を把握しているか。

【事務局】「基礎・基本」定着状況調査は現在行われていないが、行っていた当時の数値において、小学校の算数と比べ、中学校の数学は成績が良くない結果もあったが、教科書毎という比較は行っていない。

【委員】啓林館は、問題の種類が多い上に、問題に意図があると思うので良いと感じる。

【調査員】啓林館と学図については、大きな差はないと聞いている。

【委員】啓林館で良いと思う。

＜答申＞ 啓林館

○理科 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 東書

○音楽【一般】 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 教芸

○音楽【器楽合奏】 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 教芸

○美術 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 光村

○保健体育 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 東書

○技術・家庭【技術分野】

【委員】開隆堂が良いと思う。具体的に生徒に記述させる場面があり、記述内容で理解内容をチェックできる。開隆堂と東書では開隆堂の方が技術的であると思う。

＜答申＞ 開隆堂

○技術・家庭【家庭分野】 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 東書

○英語 答申（案）どおりで異議なし。

＜答申＞ 東書

4 今後について

決定された内容を、7月26日（金）に開催予定の教育委員会に答申する。

5 おわりに

閉会あいさつ（総務学事課長）

